

再生砕石RC-30製造フロー

(株)甲斐組



①原材料の搬入



②計量(トラックスケール)



③保管場所 (荷下ろし状況)
コンクリートとアスファルトは
混ざらないように保管



④小割・異物選別
・大物材について小割
・磁選機付きの重機で鉄筋等の異物除去



⑤コンクリートとアスファルトの混合
・小割したコンクリート塊と
アスファルト塊を、タイヤ
ショベルで5杯、2杯の割合で混合



散水ノズル

⑥クラッシャーへ投入し破碎
・コマツ製作所製ジョークラッシャーBR210JG



⑦破碎後に磁選機で金属類の除去



⑧振動ふるい機で選別
・ふるい機のスクリーンで粒度選別
・30mmスクリーンを通過したものがRC-30
・オーバーサイズはクラッシャーへリターン



30mmスクリーン



⑨製品出口



⑩再生材と新材の混合
 ・RC-30(Co50%,As20%)と新材碎石を
 タイヤショベルで7杯、3杯の割合で
 計量・混合して製品とする



⑪製品置場



⑫製品
 ・RC-30
 がれき類(Co50% As20%)
 新材30%



⑬製品出荷・販売

製品の使用状況



路盤材



路盤材



基礎材



埋戻材